

えがお通信



2022年10月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
おぐら保育園 園長 酒井和子



思いっきり、鬼ごっこやボールあそびをする「スポーツの秋」。粘土あそびやお絵描き、工作にも夢中になる「芸術の秋」。大好きな絵本は、文字を全部は読めなくても、お話が頭のなかに入っているのでページをめくりながら、声に出してお話する「読書の秋」。いろいろな秋がいっぱいです。



10月の行事	
4日(火)	えいごで遊ぼう
5日(水)	避難訓練
18日(火)	えいごで遊ぼう
21日(金)	避難訓練
24日(月)	乳児誕生日会
25日(火)	幼児誕生日会
28日(金)	秋の味覚を味わう会食
29日(土)	秋まつり



乳児クラス

「どうぞ」とおもちゃを差し出すと、「ありがとう」と言葉のやりとりが上手になってきました。思いが通じ合うととっても嬉しそう！
笑顔の輪が広がっています。

津波訓練

9月1日に「津波が発生」を想定して津波訓練を行いました。普段の訓練とはまた違う緊張した表情でしたが、保育士のお話を真剣に聞いていました。



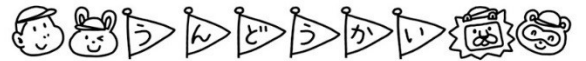
園のセキュリティについて

園は、長い時間多くのお子さんをお預りしている場所です。不審者の侵入を防ぐため、園児が園外に出ないためにも門の開閉や鍵のかけ忘れには十分ご注意ください。お迎え後は、お子さんから目を離さず、一緒に玄関を出てください。



幼児クラス

運動会の練習では、それぞれの目標に向けてたくさん努力している子どもたち。当日は少し緊張している姿も見られましたが、何より自信にあふれた笑顔の方が勝っていました。



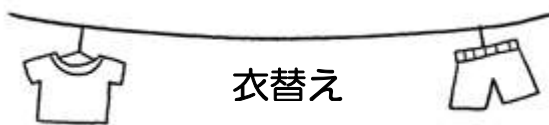
秋祭りについて

10月29日(土)に秋祭りを行う予定です。今回は、3部制に分けて行い、費用につきましてはつくしの会の会費で行うため、保護者と園児のみの参加とさせていただきます。



目を大切に

子どもの視力は6歳ぐらいでほぼ大人と同じまで発達します。小さな子どもは目に病気にかかったり、視力に異常が生じたりしても、ほとんどの場合、自分から症状を訴えることはありませんので、大人が注意しておくことが必要です。目を細めて見るとか、横目で見るなどいつもと違うと感じたら早めに病院で診てもらおうようにしてください。



衣替え

季節が秋へ変わるこの時期は、朝晩は涼しくても日中は気温が高い日もあります。急な天候の変化にも対応できるようにカーディガンやベストなど、調節のしやすい服装を準備しておく心安いです。やわらかな日差しのぬくもり、早くなった日の陰り、風の冷たさを通じて、子どもたちも季節の移り変わりを感じています。

